

2024年5月14日

各 位

東京都中野区本町一丁目 32 番 2 号
会 社 名 アクセルマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 松川 裕史
(コード番号: 3624 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役 管理本部長
村上 嘉浩
(TEL 03-5354-3351)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年11月9日に発表した2024年9月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年9月期通期の個別業績予想の修正 (2023年10月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,000	百万円 1	百万円 1	百万円 1
今回修正予想 (B)	2,311	△261	△210	△205
増減額 (B-A)	△640	△262	△211	△206
増減率 (%)	△23.0	-	-	-
(参考) 前年実績 (2023年9月期)	2,144	△98	△100	△102

2. 修正の理由

当社が主にサービスを提供しているインターネット広告関連分野における2023年10月から2024年3月までの事業環境は、新型コロナウイルスの影響による行動制限の緩和から広告需要が増す広告主が存在する一方、当社主要顧客である巣ごもり需要により活況であった電子書籍及びゲーム領域の業種では広告需要が減少し、当初の予想より売上高及び各利益の見通しが減少しました。

3. 広告事業における今後の取り組み

(1) 2024年4月以降の業績傾向

広告事業においては、2024年2月を底として同月から着実に前月比で上回るなど業績回復傾向にあり、最悪期は脱したものと推察しております。

(2) 広告事業の強化

2023年12月より株式会社ALBERT(現アクセンチュア株式会社)においてセールス部門管掌執行役員を務めていた武田稔哉氏を当社執行役員として招聘し、広告領域のプロフェッショナルチームを組成しております。

現在、広告領域においては、同氏の下で AI 活用も含めた収益力の高いビジネスを強力に推進しております。

具体的な例として、以下のことを推進しております。

- ① 2024 年 1 月より AI 機能を搭載した新たな広告配信サービス「AXEL MARK DSP」を開始しております。当該サービスは、当社の既存広告サービスに比べ収益性が高く、2024 年 3 月時点において既に数十件のお客様と取引を開始しております。
- ② データ管理領域におけるカスタマーサクセスサポートの提供を開始しております。

(3) 今後の展開

売上額だけでなく利益率を追求したビジネスモデルに変革してまいります。

4. その他事業における今後の取り組み

(1) トレカ事業について

トレカ事業においては、2023 年 9 月の事業開始より、業務提携先である株式会社エイチ・エム・ワイが扱うトレーディングカードオリジナルパックに関するサービスブランド「トレカ横丁」の自動販売機を共同運営しており、既に当社業績に寄与するなど着実に事業を拡大しております。加えて、さらなる業績拡大のため、自社店舗及び EC 展開を視野に入れて事業を推進しております。

(2) IoT ヘルスケア事業について

IoT ヘルスケア事業においては、出資先である Ascella Biosystems, Inc. が開発中の感染症検査技術「Ascella Real Time System」を活用した感染症プラットフォームの早期実用化に向けて事業を推進しております。既に、製薬メーカーで研究実績を有するヘルスケア領域に精通した人材などを積極的に登用するとともに、同社が 2024 年 1 月に設立した日本法人 Ascella Bio JAPAN 株式会社の取締役として当社代表取締役社長松川が就任するなど、様々な側面からヘルスケア事業の大幅な強化を推し進めております。

なお、新規事業であるトレカ事業及び IoT ヘルスケア事業に関しましては、未確定な要素も多く保守的に算出し業績予想開示を行っております。

※上記業績予想は、現時点において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>
アクセルマーク株式会社 経営管理部
メール：ir@axelmark.co.jp